



tokenbox

製品の概要

バージョン 1.1.7
11月7日 2017



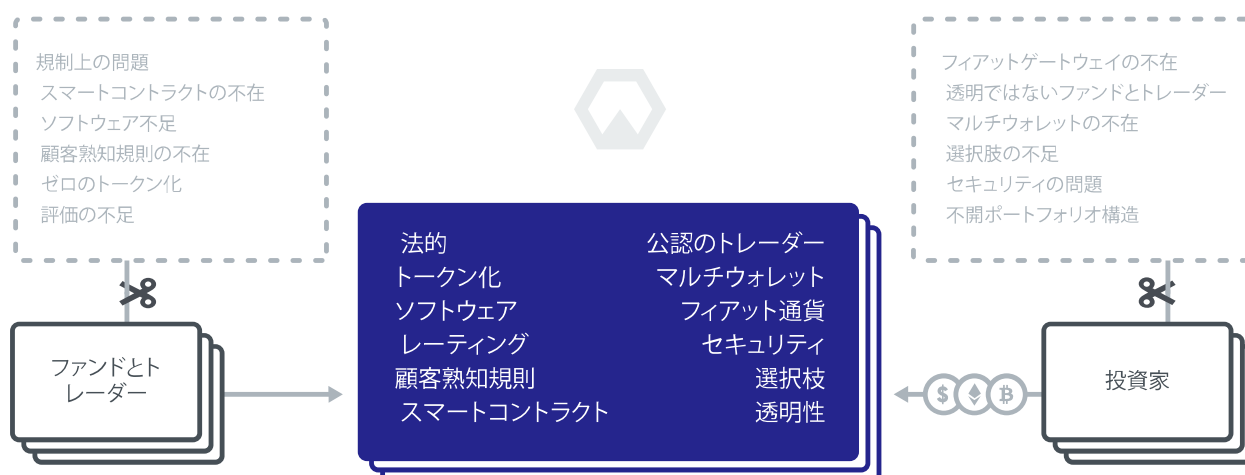
Tokenboxの概要

という生態系

Tokenboxは、1つの側面に投資家、もう1つの側面にプロの管理者およびトレーダーが代表する暗号通貨ファンドを集める生態系である。

投資家は、プロセスのセキュリティが高く、暗号通貨市場に最もいい資金管理戦略へのアクセスを得る。専門家のチームを含むポートフォリオ管理者やトレーダーは、専門・公然的で法的な分野の枠内で活動する独自のトークン化されたファンドを作成するために既製の「箱の」ソリューションを提供してもらう。Tokenboxは提案する技術的なソリューションは、ファンドの管理および開発を有効で安全にする。

従って、投資家は、リスクと収益性に関する自分の好みを意識しながら、法的および監査されるファンドの間で選択できる。



Tokenboxの機能発展プランに、第7項をご参考ください。以下に説明された全て機能と利点が、開始するとすぐに利用できるわけではありません。

Tokenboxは、ファンド管理者およびトレーダーに次の機能を提供する：

1. 関連する立法インフラ内の Tokenbox との相互作用。Tokenbox は、ファンドとトレーダーが配置されている「傘型」のプラットフォームである。Tokenbox は、ファンドのトークンの発行および更なる法的枠組みの中でトークン融通のために法的登録機能を提供している。それで、ファンドとトレーダーの登録活動にかかるコストを最適化することができる。

2. KYC/AML。Tokenbox は、ファンドとトレーダーに代わって投資家のために KYC/AML を実行または整理し、必要なデータ検証システムを配備して使用する。
3. 独自のトークンを使用し、スマート・コントラクトにより投資家との相互会計を行う。

例えば、トレーダーは、「Mark&Robert Coin Fund」と呼ばれるファンドを定めることにした。この場合、彼らのファンドのためにEthereumプラットフォーム上でERC-20標準のトークンを発行するスマート・コントラクトが形成される。トレーダーは、トークンにMRCFという証券コードをつけると決定した。このトークンは、ファンドの株式と同等であり、そのコストは、収益性とポートフォリオの資本化の変化のダイナミクスによって定まり、投資家の数と彼らが取得したトークンの数によって変わらない。投資家は、MRCFトークンを取得・保管・転送・返済することができる。さらに、トークンは組織的市場、つまり取引所、で融通できる。

4. 内外流動性へのアクセス。内部流動性を使用すると、次のことができる：
 - トランザクションコストを削減する。資産の売却のトランザクションを別々として行う必要があれば、トレーダーはプラットフォームの内部アカウントから外部の貿易サイトまでの資金入出を実行したり、支払いしたりすべきではない。そして、内部流動性の手数料は外部サービスより安い。
 - セキュリティを向上させる。内部流動性の使用により、外部サービス（取引所）が一時的にコントロールを受ける暗号資産の量を最小限に抑えられる。トランザクション期間中に起こりえるブロックチェーンネットワークの運用における技術的な障害や遅延のリスクは削減される。

外部流動性は、企業アカウントを使用して組織的な市場（取引所）へのアクセスによって提供され、増加した取引限度へのアクセスを可能にする。

5. 投資管理ソフトウェア。この場合、ソフトウェア製品の組み合わせ（特定のファンドのニーズに応じてオプションで提供）について言える。それは：
 - 様々な戦略（ポートフォリオ投資、アルゴリズム貿易、仲裁、アクティブな日中貿易など）を使用するトレーダーのニーズに適応する商業ターミナル；
 - 組み込み分析ツール（予測モジュール、バック・貿易戦略パラメータの前方テスト、センチメント分析など）；
 - クライアントおよびアナリストとの相互作用およびクライアントの分析（例えば、クライアント向けの情報メッセージおよびファンドのレポートの作成と通信、投資のダイナミクスの分析、クライアントの地域的所属など）

開発され、実際に使用されている（The Token Fundの枠内）Tokenboxプラットフォームの技術インフラは、いくつかの主要なモジュールから構成される：

- ファンドのトークン化資金のためのスマートコントラクト；
- 投資の領収及び投資家への資金支出の処理システム；
- ファンドのトークンの価値を計算し、制御するシステム；
- 暗号資産の市場価値およびバランスにあるボリュームを制御するパーサー；
- 各クライアントの総資産利益率を計算するシステム；
- ERC-20標準のトークンおよびETHを格納するウォレット。

6. ICOキャンペーンのマーケットプレイスへのアクセス：集中化と企業的アプローチにより、プロジェクトトークンを最適な値段で購入できる（ボーナス、割引および安全な購入）。Tokenboxは、プラットフォームへのプロジェクトのアクセス権、またトークン化、処理、エスクロー、セキュリティ監査、合法化のサービスを提供している。
7. Tokenbox の全体的なマーケティング戦略内のマーケティングサポートおよび多数の利害関係者がいる世界的な投資のコミュニティへのアクセス。
8. 投資家がファンドの選択についてよく考えさせる格付け制度。格付けのおかげで、資本化の低いファンドにも同様の評価を持つ大規模なプレーヤーと競争する機会を与える。格付け制度によってファンドはまた、投資家がファンドの戦略に反する行動を期待する状況を回避できる。

たとえば、ファンドの戦略通りは、ポートフォリオに総資本金が50億ドルを超える暗号通貨のみ含まれる。投資家は資本金のより少ない暗号資産とのトランザクションを期待せず、従ってより危険な投資の決定もしない。

Tokenboxプラットフォームではどのようなファンドを作成できるか？

まず、前述の通り、暗号通貨ファンド：

- アクティブなポートフォリオ管理との投資ファンド（ミューチュアルファンドに類似）；
- 取引されるトークンを含むインデックスファンド（ETFに類似）；
- アルゴリズム貿易、ロボット貿易を含む積極的なトレーダー戦略に従うファンド。



第二に、我々は、ブロックチェーン技術の発展と実際の資産のトークン化のおかげで、近いうちにTokenbox プラットフォームは次のタイプのファンドを作ると期待する：

- 私用不動産ファンド（賃貸料・価値的収入の）；
- 保守的な投資ファンド（古典金融市場の不換通貨および債務手段）；
- ヘッジファンド、ベンチャー・キャピタル・ファンド等

民間および機関投資家にTokenboxは次の機会を与える：

1. 不換通貨¹と古典的な支払いシステムを使用して、分散型の経済を参入するための安全で銀行システムに統合されたゲートウェイ。プラットフォーム内では、投資家は不換通貨を暗号通貨とトークンに両替し、逆のプロセスもできる。
2. デジタル資産を安全に格納するマルチ通貨ウォレット。クライアントは、主な暗号通貨とトークン用の汎用ウォレットを作成できる。クライアントの便宜を図って、ウォレットには2種類がある：
 - 「軽い」ウォレット：この種類のウォレットでは、キーはユーザーの同意を得てプラットフォーム自体に保存される。
 - プロフェッショナル」のウォレット：このタイプのウォレットを使用すると、ユーザーがキーを保存する。

現在、様々な開発チームは、暗号通貨およびトークンの高度な分散した両替サービスプロジェクトに取り組んでいる。

将来にこのようなシステムによって、一時的な「所有権」を取得せずに投資家の資金を管理できる別の信託管理の生態系を作れるようになる。

Tokenboxのチームは、新しい技術的可能性の出現を追跡し、ユーザーに最も先進的なツールを提供している。

¹ 不換通貨：USD、EUR、CHY、CHFなど

3. マルチレベルセキュリティシステム¹:

- すべてのトレーダーは、システムの資産管理者として登録する際にデューデリジェンスを受けるべきである;
- コンピュータセキュリティ、暗号資産格納技術のベストプラクティスを適用する;
- 業界におけるトップコンサルタントや専門家の参加上でセキュリティシステムの定期的な監査をすべきである;
- ファンドの管理者トレーダーは、顧客の資金において「占有権」を取得せず、「軽い」ウォレットのみ（アクセスキーがプラットフォームに格納されるもの）を取引をするには作成することができる。トレーダーによって管理されるすべての資産は、単一の組織（法人）によって保管されるか、または Tokenbox の管理の下に専門的格納者（預託）の保護の下に格納される。

4. 格付け制度と「アドバイザー」サービスは、投資家にTokenboxのマーケットプレイスで表されるトレーダーやファンドから正しい選択をするように支援する。

格付け制度の主な基準は次の通りである:

- 戦略の収益性（違う市場の段階で示されている収益性、個別周期の回顧的な収益性等）;
- リスク管理（資産の分類、取引ごとの資個別周期の最大適合等）;
- 戦略の説明（完全性、妥当性、戦略実施の履歴の有無）。

「アドバイザー」サービスは、投資家によって設定されたパラメータに基づいて、最適化アルゴリズムを実行し、投資の金額、投資期間、経験、リスク選好などに応じてファンドを選択するための最良の基準を投資家に通知する。

組み込みリスク管理システムは、投資家の利益を保護する追加の手段である。これはトレーダーから独立し、Tokenboxプラットフォームの内部システムである。おかげで、トレーダーは定められた戦略に反する取引ができない（そのような制限は戦略実施に含まれている場合）。従って、ファンドクライアントである投資家は、選択したファンドがリスクと潜在的な収益性において本当に最適であると考えている戦略に合わせると確信している。

¹ 安全性が、Tokenboxのチームによって達成および維持されるべき戦略的な利点の1つである。

5. ユーザーフレンドリーで、現代的で直感的に分かりやすいプラットフォームのインターフェイス。Tokenboxは、様々なオペレーティングシステム用のモバイル、デスクトップ、ウェブバージョンのセットである。
6. 投資家にICOキャンペーンのマーケットプレイスへのアクセス。Tokenbox はオープンプラットフォームであるから、ICO/ITO/TGEを実施している企業は、プラットフォームユーザーがクラウドファンディングに参加するために必要なプロジェクトデータを投稿できる。

投資家は、安全にICO/ITO/TGEに投資することができるし、準備資産（投資家の時間の都合がよい時に保証購入）からを含むコイン/プロジェクトのトークンを購入できる。

プロジェクトの技術的な実施に関する詳細に興味があれば、「プラットフォームの技術的な説明」第5項を参照してください。その間に、この野心的なプロジェクトを実施しようと思っているチームの資格を紹介しよう。

責任の制限

この文書には個人、法律、または財政的の勧告は含まれていない。ご活動を考慮しながら専門的な法律また金融のアドバイスを求めることを強くお勧めする。

上記の情報は、契約上の関係を意味するものではなく、不完全である場合がある。この情報の定期的な更新は可能であり、更新の事実または内容について通知する義務はない。

白書で提示されたデータが本書の出版時に正確かつ適切であることを提供するためにできる限り努力をしているが、提案された文書は、独立した第三者による適切な協議の代用とならない。

Tokenbox LLC、その取締役、従業員およびパートナーは、本書に含まれる任意の情報の正確性、信頼性または完全性に起因または関連する法的責任を保証または受入しない。

TBX トークンを購入しようと思っている方は本書に記載されている任意の行為を実行するに先立って、独立した専門家のアドバイスを求めたほうがいい。

アメリカ合衆国（プエルトリコ、米国領バージン諸島および他の米国の保護領を含み）、シンガポール、中華人民共和国、または TBX トークンの発行が違法であるか、または登録、特許または終業に関する要件に該当する他の管轄区域の市民、居住者（納税者も、他の居住者も）またはグリーンカードの所有者であれば、Tokenbox のデジタル資産のオープンセールに参加する法的権利を持っていない。

「米国の代表者」とは、この管轄区域のいずれかに居住する帰化した居住者、またはこの管轄区域のいずれかの法律に基づき設立または登録された組織のことである。海外在住の米国民も、特定の条件下で「米国の代表者」と見なされることがある。アメリカ合衆国の法律の下で、海外に住んでいる米国の市民はまた、特定の条件下で「米国の代表者」とみなされることがある。

トークンの法的地位と分散レジストリの技術は、多くの司法管轄区では不明確である。Tokenbox プラットフォームと TBX トークンを含むこの技術とそのアプリケーションに対して規制当局がどのように既存のルールを適用することができるか、また本当にそれをするかどうかのは予測し難い。また、立法または規制当局は、分散レジストリの技術と Tokenbox プラットフォームと TBX トークンを含むそのアプリケーションを支配する法律や規制の変更をどのように導入するか、また本当にそれをするかどうかのも予測し難い。例えば、TBX トークンの購入、販売、提供が違法な活動であるか、または TBX トークンが TBX トークン自体の登録またはその購入、販売、提供に加わる人や企業のライセンスの取得が必要な規制されるツールである決定がさせる場合、規制当局の行動は Tokenbox プラットフォーム及び TBX トークンの実装や使用を困難にする可能性がある。規制当局の行動または法律・規制の変更の結果として、その管轄区域においてその活動が違法とみなされるか、またその管轄区域においてその活動を行うために監督官庁の必要な許可を得ることが商業的に無益とみなされる場合、Tokenbox プラットフォームはある管轄区域において終業する。

すべてのファンド（ファンドのトークン）のトークン化と TBX トークンは Ethereum プロトコルを使用しているため、Ethereum プロトコルのどの障害、損傷、または違反でも、TBX トークンとファンドのトークンに大きな悪影響を与えかねない。さらに、例えば量子コンピューティングにおける暗号や技術

的發展により、Ethereum プロトコルの根底にある暗号のコンセンサスメカニズムを悪化され、TBXトークンとファンドのトークンの使用をはじめとしてTBXトークン、Tokenbox プラットフォームとファンドのトークンに対して脅威となる可能性がある。

Ethereum プロトコルに基づく他の分散型暗号トークンと同様に、TBXトークンやファンドのトークンは、Ethereum のブロックチェーンの取引、TBXトークンまたファンドのトークンのトランザクションをチェック中に、「double-spending」（二重出費）の攻撃、大半のマイニング攻撃を含むマイナーの攻撃に対して脆弱である。成功した任意の攻撃は、Tokenbox プラットフォーム、TBXトークン、またはファンドのトークンにリスクをもたらし、その中にTBXトークンとファンドのトークンとの取引の正確な実行と記録が含まれている。

ハッカーや他の悪意のあるグループや組織は、ウイルス攻撃、サービス拒否攻撃、合意に基づく攻撃、シビラ攻撃、スマーフィング、スパーフィングを含むさまざまな方法で Tokenbox プラットフォーム、TBXトークン、またはファンドのトークンを攻撃することができる。また、Tokenbox プラットフォームはオープンソフトウェアを使用しているため、第三者または Tokenbox チームのメンバーが故意または不注意で Tokenbox プラットフォームのインフラストラクチャを損傷し、Tokenbox プラットフォーム、または TBX トークンとファンドのトークンを悪化する恐れがある。



tokenbox

www.tokenbox.io